

第 1 8 4 回
沖縄地方交通審議会
船員部会 議事録

令和 6 年 4 月 1 8 日（木）

沖 縄 総 合 事 務 局

第 1 8 4 回 沖 縄 地 方 交 通 審 議 会 船 員 部 会

日 時 令和 6 年 4 月 1 8 日 (木) 1 1 時 0 0 分
場 所 沖 縄 総 合 事 務 局 5 階 「 聴 聞 室 兼 会 議 室 」

出席者：

公 益 委 員	赤 嶺 委 員、 豊 川 委 員、 大 城 委 員
労 働 者 委 員	柴 田 委 員、 島 仲 委 員
使 用 者 委 員	桃 原 委 員、 亀 谷 委 員、 角 委 員

沖 縄 総 合 事 務 局	野 原 船 舶 船 員 課 長、 宜 名 真 海 事 振 興 ・ 防 災 危 機 管 理 調 整 官、 宜 保 課 長 補 佐、 金 城 係 員
---------------	---

議 事 次 第

○ 開 会

○ 議 事

1. 第 1 8 3 回 船 員 部 会 の 議 事 録 承 認 に つ い て
2. 管 内 の 雇 用 状 況 に つ い て
3. 意 見 交 換

○ 閉 会

(配 付 資 料)

資 料 1. 第 1 8 3 回 船 員 部 会 の 議 事 録 (案)

資 料 2. 船 員 職 業 紹 介 実 績 等 一 覧 表 (令 和 6 年 3 月 分)

資 料 3. 令 和 5 年 度 卒 業 者 進 路 状 況 一 覧 表 (沖 縄 水 産 高 等 学 校 ・ 宮 古 総 合 実 業 高 等 学 校)

参 考 資 料 1. 令 和 6 年 度 沖 縄 地 方 交 通 審 議 会 船 員 部 会 構 成 員 名 簿 (事 務 局 含 む)

参 考 資 料 2. 令 和 6 年 度 船 員 部 会 開 催 予 定 表

赤嶺部会長代理

それでは、定刻でございますので、第184回船員部会を始めさせていただきます。

本日の委員の出席状況と配付資料の確認を事務局からお願い致します。

事務局（金城）

本日は、公益委員3名、労働者委員2名、使用者委員3名が出席されており、船員部会運営規則第9条の規定による定足数を満たし、本部会が有効に成立していることをご報告させていただきます。

なお、4月の人事異動で事務局の職員に変更がありましたので、簡単に自己紹介をさせていただきます。

はじめに宜名真海事振興・防災危機管理調整官から自己紹介をお願いします。

事務局（宜名真調整官）

初めまして。4月1日付で海事振興・防災危機管理調整官に着任しました宜名真と申します。

船員政策関係に携わるのは初めてで不慣れなところもありますが、どうぞよろしくお願いいたします。

事務局（金城）

次に船舶船員課、宜保課長補佐より自己紹介をお願いします。

事務局（宜保補佐）

皆さんこんにちは。4月1日の人事異動で比屋根の後任として着任しました宜保と申します。

私は船舶船員課での業務経験はありますが、船員部会という会議では初めての担当となります。

この1年皆様の御意見等をお聞きして、船員さんの待遇改善とかにつながればと思っております。今後ともよろしくお願いします。

事務局（金城）

続きまして、今回の船員部会の配付資料を確認させていただきます。

（配付資料の確認）

赤嶺部会長代理

それでは、まず初めに、前回、第183回船員部会の議事録について承認を諮りたいと思います。事前にメールにて確認されていると思いますが、議事録について何かご意見はありますか。

原案のとおり、承認してよろしいでしょうか。

（「はい」）の声

赤嶺部会長代理

異議がありませんので、承認されたものといたします。

続いて、議事の２「管内の雇用状況」について、事務局から説明をお願い致します。質問は最後に受け付けたいと思います。

事務局（宜保補佐）

令和６年３月分の管内雇用状況等の概要についてご報告致します。

●求人状況について

新規求人数は１２件でした。

新規求人における内訳としては、

旅客船に係る県内事業者２社から航海士２名、機関士２名、甲板員１名、

曳船に係る県内事業者１社から航海士を１名、

警備艇に係る県内事業者１社から航海士を１名、

砂利運搬船に係る県内事業者１社から航海士１名、機関士２名、クレーン士１名、

漁業調査船に係る県内事業者１社から甲板員を１名となっております。

前月に比べ１０件増加、また、前年同月と比べても９件増加となっております。

月間有効求人数は４７件でした。

前月に比べ１０件増加、また、前年同月に比べ７件増加となっております。

月間有効求人数の内訳は、商船等４４件、漁船３件となっております。

月末未済求人数は４４件でした。

●求職状況について

新規求職数は３名でした。

前月に比べ５名減少、また、前年同月と比べても５名減少となっております。

新規求職数の内訳は、商船等３名となっております。

●新規求職者の退職理由又は求職理由別内訳について

３月の新規求職者３名の退職理由は、自己都合が２名、陸上勤務中の現職が１名となっております。

新規求職者が所属していた会社所在地は、管内が３名となっております。

●求職状況について

月間有効求職数は１５名でした。

前月に比べ４名減少、また、前年同月に比べ１名減少となっております。

月間有効求職数の内訳は、商船等１３名、漁船２名となっております。

月末未済求職数は１５名でした。

●成立状況について

３月の成立は０件でした。

●求人倍率について

３月の月間有効求人倍率は、３．１３倍でした。

前月に比べ１．１８ポイント増加、前年同月に比べ０．６３ポイント増加となっております。

●失業等給付支給内訳について

基本手当受給者実人員は１名、支給延べ件数は２件です。

基本手当支給額は２１８，８２０円、

再就職手当の支給で商船等１件、４７６，９７３円、

総支給額は６９５，７９３円でした。

以上、令和６年３月分の管内雇用等状況の概要の説明を終わります。

赤嶺部会長代理

ありがとうございます。今回新規求人数について前月比５００％増と大きく増えましたね。

事務局（金城）

前回の新規求人が２件と少なかったことに加え、今回新規求人が１０件増加したためその分増加率も大きくなっております。

赤嶺部会長代理

承知しました。その他何かご質問等がありますか。

特にないようですので、議事３の「意見交換」に移りたいと思います。何かございますか。他にないようであれば、事務局より資料の説明をお願いします。

事務局（金城）

資料３について説明させていただきます。こちらは、沖縄水産高校

と宮古総合実業高校における令和５年度の卒業者進路状況となります。学校の協力をいただきまして、令和５年度に卒業された生徒の海上に
関係する就職及び進学の状態を表にして記載しております。

１ページ目は沖縄水産高校についての資料です。沖縄水産高校は大きく専攻科と本科に分かれており、専攻科を卒業した生徒３６人のうち
２３名が海上関係の事業者へ就職しております。内訳として県内事業者へは９名、県外事業者へは１４名就職しております。本科については、卒業した生徒２０２人のうち１１名が海上関係の事業者へ就職
しております。内訳として県内事業者へ１名、県外事業者へ１０名就職
しております。この海上関係の事業者への就職先については２ページ
目の資料に記載しております。

続いて、３ページ目は宮古総合実業高等学校についての資料となり
ます。海洋関係の学科である海洋科学科を卒業した生徒９名のうち５
名が県外の海上関係の事業者へ就職しております。こちらも海上関係
の事業者への就職先については４ページ目の資料に記載されております。

資料の説明については、以上です。

赤嶺部会長代理

はい、ありがとうございます。何か質問等はございますか。

柴田委員

この資料には記載がないのですが、１ページ目に沖縄水産高校
の専攻科・本科の卒業者について就職した人数の記載はあるのですが、
学校に対しての求人倍率はどのようになっているか確認できますか。
その数値がもし資料としてあれば、さきほど事務局から報告があった
一般の求人倍率との比較でしたり、新卒に対する求人がどれほど学校
に集まっているかというのを知ることができるので分かれば教えてい
ただきたいです。

また、２ページ目の就職先一覧表について、例えばですが、専攻科
の就職者２３名に対して就職先の事業者数は１０数社と約半分ほどと
なっております。これは実際何社から学校あてに求人があり最終的に
この数社の事業者へ就職が決定したか分かれば教えていただけますか。

赤嶺部会長代理

基本的に高校の就職先というのは、学校に求人情報が提供されて、
それに基づいて学生が就職活動をするという理解でよろしいですか。

柴田委員

水産高校の本科生や普通高校生の場合は、確か４月から９月の間に、企業側が求人申し込みを行うなどし、９月に就職解禁になると思うのですが、水産高校の専攻科生の場合はちょっと特殊で大学生と同じ採用活動の取扱になるようです。４月下旬から５月のゴールデンウィークにかけて１次面接をするという県内の企業さんが最近多いと耳にします。本科生と専攻科生では求人の取扱が異なるためちょっと集計が取りにくい部分もあるかもしれないですけど、本科生に対して今何社の求人があるのか、専攻科生に対して何社の求人があるのかというのが分かれば、事務局から毎月資料提供いただいている一般的な求人数と照らし合わせれば、労働者が不足している状況がより把握できるのかなと思います。

私が聞いた話では本科生の求人倍率が５倍を超えるほどで、専攻科生の求人倍率が２０倍ぐらいと聞いております。もう少しその辺を深掘りして資料としてもらえれば助かります。

事務局（野原課長）

こちらの資料は学校からご提供いただいたものであり即答は難しいため、後日学校へ確認し、来月の船員部会にてご報告させていただけたらと思います。

柴田委員

分かりました。一般の大学生は何年生から就職活動というのは始まるのでしょうか

豊川委員

解禁は４月１日からとはなっているのですが、それがどんどん早くなっている状況です。特に沖縄県内の一般的な企業は、だいたい４月から６月頃にかけて就職活動のピークとなるので、３年生の前期ぐらいから準備を始めて、後期には就職フェアとかに参加して企業研究をするといったことがされております

角委員

（５日以上の実施など）一定の条件を満たしたインターンシップに参加した学生に対して、受け入れ企業は声をかけていいという情報もあります。

柴田委員

そうなのですね。ちなみにこの解禁日というのは学校が規定しているのでしょうか。

豊川委員

国が中心となり経済団体等と協議のうえ決めているようですね。

柴田委員

解禁日を決めているということであれば、沖縄県内のみではなく日本全国でこの日に決められているということですかね。

豊川委員

そうなりますね。

柴田委員

解禁日が決められているところ、競争が激化している状況もあり、県内企業も含め、各社求人活動を早くおこなわないといけないという感じがあるようです。

赤嶺部会長代理

ありがとうございます。ほかに御質問等や御意見はありますか。

桃原委員

本科生の卒業者が200名ほどおりまして、海上への就職や進学した生徒が40名近くいるようですが、残りの約160名の卒業者についてはどのような進路をたどったのでしょうか。

事務局（金城）

手元に資料がありませんので、こちらのご質問についても学校へ確認して、情報が得られましたら次回の船員部会にて回答させていただきます。よろしくお願いいたします。

桃原委員

承知しました。

柴田委員

ちなみに本科のなかに「海洋サイエンス科」という科があるのですがこちらは以前からあった学科でしょうか。

事務局（金城）

資料に記載があるのですが、この海洋サイエンス科は令和3年度より新設されたということで報告は頂いております。

柴田委員

なるほど。以前は海洋技術科の中でコーストマリンコースという科があったのですが、それが海洋技術科から独立するかたちで海洋サイエンス科となったのかもしれませんがね。

赤嶺部会長代理

ほかに質問等ございますか。ほかにないようであれば、事務局から連絡がありますので、お願いいたします。

事務局（金城）

5月の船員部会は、5月16日（木）に当局2階共用会議室Cで11:00より開催します。後日、改めて案内の文書をメールで送付いたします。出席できない場合は、事前に事務局まで御連絡ください。

また、今回の議事録案は後日、メールで照会させていただきますので、よろしくお願いいたします。

赤嶺委員

以上をもちまして終了させていただきます。お疲れ様でした。